

# R9.4～テクノスクール再編後の訓練科編成（案）

県内産業の「人材育成拠点」▶企業ニーズに対応し、高度な技能を持つ人材・人口減少時代に活躍するマルチ人材を育成

再編前(11訓練科 定員240名)

	訓練科名	期間	定員
中央	機械技術科	1年	15名
	金属技術科	1年	15名
	電気環境システム科	1年	15名
	木工技術科	1年	15名
	理容科	2年	各20名
	美容科	2年	各20名
南部	自動車整備科(2級)	2年	各20名
	カラーコーディネート 塗装科	1年	15名
西部	住宅建築科	1年	15名
	電気工事科	1年	15名
	自動車整備科(3級)	1年	15名

離職者向け（30名）

設備施工科	前期	15名
	後期	15名

再編後（7訓練科 定員150名）【対象：学卒者・離職者】

	訓練科名	期間	定員	訓練内容
中央	メタルワークス科	1年	15名	機械加工分野と金属溶接分野の統合により、3D-CAD、3Dプリンターなどのデジタルツールを活用し、造形、組立、機械設計など、先進的かつ複合的な訓練を展開する。
	電気システム科	1年	15名	企業の生産性向上に資するファクトリーオートメーションを構築できる人材など、DX時代の電気制御（シーケンス制御・機械保全等）に対応できる高度な技能をもつ人材を育成する。
	ヘアビジネス科	2年	各15名	理容師の国家資格取得を目指すとともに、エステやネイル、ブライダル、福祉理容など、進路の選択肢を広げる実践的な訓練を行う。また、美容師免許所持者を対象としたWライセンスコースを新たに設置する。
	ダブルライセンスコース	1年	5名	
南部	自動車整備科	2年	各20名	2級自動車整備士の国家資格取得を目指すとともに、建機をはじめとする産業車両も整備可能なマルチ人材を育成。
	カラークリエイト科	1年	15名	塗装、左官、タイル張り、広告看板などに共通する「塗る・貼る」技能を通じて、「色彩」を創るマルチ人材を育成する。
西部	伝統建築科	1年	15名	建築大工の養成に加えて、CAD設計、施工管理、伝統工芸製作技能などを取り入れ、広く木材加工について学ぶことができる訓練科とし、企業の求人ニーズに応える。
	電気設備エンジニア科	1年	15名	電気工事士の養成を中心に、冷凍空調、給排水工事などの設備工事を取り入れ、インフラ設備工事にマルチに対応できる人材を育成する。

産業界と連携した就職支援 … 「スカウト型求人」を導入し、県内企業と早期にマッチング。 インターンの実施により就職率と定着率の向上を図る。

在職者訓練の充実 … リ・スクリーニングの観点から生産性向上につながる在職者訓練をさらに充実 外国人技能実習生に対し、技能検定対策を中心に在職者訓練を実施。

情報発信の強化 … 3校の情報に容易にアクセスできるサイトを構築。